(別紙)評価基準表

新川小学校放課後児童クラブ運営業務委託公募型プロポーザル

評価項目	評価基準	配点	評価点
1 事業者		20	
(1)事業者概要	運営実績、主要職員経歴を勘案し適正性が認められるか。	5	
(2)経営安定性	決算書や残高証明書等から、公設クラブを運営する上での資金的安定 性が認められるか。	5	
(3)運営の安定性	有資格者も含め十分な人員がおり安定した運営が見込めるか。	5	
(4)運営方針	放課後児童クラブの運営に関し、子どもとの関わりに関する知識の他、国等が示す法令や基準を適切に理解しているか。	5	
2 児童の安全対策・危機管理		20	
(1)安全対策	安全計画の策定及び運営に関する取り組みが適切になされているか。	5	
(2)防災・防犯への取組	各種マニュアルの作成及び訓練の取り組みが適切になされているか。	5	
(3)衛生管理	おやつの衛生管理を徹底し、食中毒や感染症の発生を防止する取り組 みが適切になされているか。	5	
(4)個人情報管理	個人情報管理や守秘義務の遵守のための措置について、具体的な方法を定めて取り組みが適切になされているか。	5	
3 業務内容		35	
(1)児童の育成支援内容	・発達段階に応じた遊びや生活ができるように支援する体制があるか。 ・放課後児童クラブを通して、基本的な生活習慣を習得できるようにしているか。 ・児童の気持ちを尊重し、信頼関係を築く取り組みがあるか。 ・独自サービスの内容が魅力的であるか。	10	
(2)要配慮児童への対応	障害児への理解、虐待の早期発見、配慮が必要な家庭状況の把握等、 具体的に対応するための専門知識を有する職員がいるか。クラブとして その取り組みが適切になされているか。	5	
(3)学校との連携・協力	学校との情報交換や情報共有、学校施設の利用等、連携を図る具体的 な取り組みが適切になされているか。	5	
(4)地域や関係機関との連携	地域組織や児童に関わる関係機関等との連携を図る体制があるか。	5	
(5)保護者との協力関係	保護者との協力関係を構築するとともに、保護者と連携した育成支援を行う仕組みがあるか。	5	
(6)要望·苦情対応	保護者や児童の意見や要望を反映する仕組みがあるか。 苦情に対して 組織的に対応できる体制が確立され公表できる取り組みが適切になされ ているか。	5	
4 業務体制		15	
(1)責任者の配置	業務責任者が配置され、業務の指揮系統が適切に構築されているか。	5	
(2)支援員等の配置	基準配置に加え加配職員を柔軟に配置することができる取り組みが適切 になされているか。	5	
(3)人材確保・人材育成	人材育成の方法や研修体制が具体的であるか。	5	
5 年間事業計画			10
(1)活動のテーマやねらい	活動を行う上での工夫・アピールポイントなど他のクラブとの差別化が図れる内容。	10	